



Kumihama 2023 今年の笑顔

進路速報

※12月4日現在 (延べ数)

進学	大学	国公立	京都教育大学
		私立	関西外国語大学、桃山学院教育大学、大阪産業大学、京都先端科学大学(2)、京都看護大学
	短大	私立	関西外国語大学短期大学部(2)、京都外国語短期大学、大阪成蹊短期大学、湊川短期大学
	専門	私立	専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ大阪、日産京都自動車大学校(2)、YIC京都ペット総合専門学校、京都芸術デザイン専門学校、日本コンピュータ専門学校、大阪リゾート&スポーツ専門学校、大原簿記ビジネス公務員専門学校京都校、関西ビューティプロ専門学校、神戸ファッション専門学校
	他	公立	兵庫県立但馬技術大学校(2)
就職	丹後	(株)久美浜シーサイド、(株)サブスパイア、(福)丹後大宮福祉会おおみや苑	
	府内	(株)工進、富士高分子(株)	
	豊岡	(株)北星社、(株)オフテクスマニュファクチャリング	

僕らのリアル

久美浜学舎生徒のホンネ

祝 合格!

今回は大学受験で見事合格を勝ち取った3年生にインタビューしました。



小國 心太さん (3年・久美浜中) 京都教育大学 合格

私は、高校2年生の冬頃に、担任や進路指導の先生方と相談しながら志望校を決めました。試験内容が小論文と面接だったので、最初に小論文対策に取り組みました。新聞の社説を読んだり過去問を解いてみたりしましたが、書き方がよく分かりませんでした。しかし、国語の先生が忙しい中、時間を削って丁寧に指導してくださり、だんだん書けるようになっていきました。面接対策では、たくさんの先生方に付き合っただき、足りないことや改善点を指摘してもらい、自信を持って話せるようになりました。納得のいく小論文が書けなかったり、面接でなかなか思いを伝えることができなかったりした時は、今まで何をやってきたんだろうと思うこともありましたが、担任の先生に励ましていただいたことや、同じく進学を目指す同級生が遅くまで共に勉強してくれたことがここまで頑張れた理由だと思います。また、志望校に行けたらどんな自分になっているかと思ふと、モチベーションにもなりました。自分の進路については、周りの意見を受け止めることも大切ですが、ここで勉強したい、ここで働きたいと思える進路を選んでいけば、大変な時期も乗り越えられると思います。これから僕も精一杯勉強を頑張っていきたいと思っています。

ゲーミング図書館アワード「ボードゲーム部門」優秀賞受賞

10月24日(火)、横浜市のパシフィコ横浜で開催された「図書館総合展」において、第1回「ゲーミング図書館アワード」の発表と表彰式があり、久美浜学舎がボードゲーム部門で優秀賞を受賞しました。全国の様々な図書館のなかから部門別に4機関が選ばれ、学校図書館では唯一の受賞館でした。

選評によれば、授賞理由は「主体的、対話的な学びの一つとしてボードゲームを学校図書館に先がけて導入し、府内他学校図書館に広がるきっかけとなっている点が素晴らしいです。今後もゲームと生徒たちが出会う場として広がっていくことを期待します。」とのこと。久美浜学舎図書館では、前身の久美浜高校時代の2017年から、学校図書館を通して様々な教育活動にボードゲームを効果的に活用してきた継続性が評価されました。



アグリサイエンス科通信

農と里を支える担い手育成事業

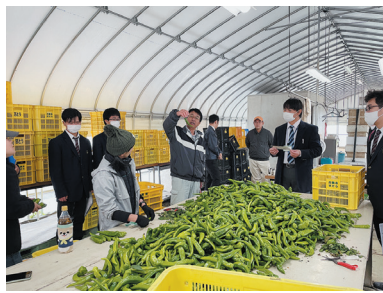
第1弾 校外農業実習体験

10月20日（金）、生産コースの2年生8名が、久美浜町の栃谷国営農場で農業を営んでおられる京野菜ドットジェイピー代表の宮本敏宏さん方の農場で校外農業実習体験をお世話になりました。サツマイモの出荷選別・調整作業をさせていただいた後、宮本さんの経験談や生産現場での取組など、貴重なお話を聞かせていただきました。生徒たちも農業経営の可能性を感じる良い学びの機会となりました。



第2弾 農業先進地視察

11月16日（木）、2年生14名が、綾部市で京水菜や京甘とうなどをハウス栽培されている株式会社農夢さんの圃場に視察に行きました。ハウス群の規模の大きさや、従業員の方が手際よく作業をしておられる様子を拝見し、農業法人の農業経営の仕方や質の高さにただただ驚愕するばかりでした。同時に京のブランド産品の出荷基準の厳しさや品質管理の緻密さにブランド力を高める農業経営を学ぶ貴重な機会となりました。



第3弾 農業に関する講演会

11月20日（月）、2・3年生25名が、京丹後市弥栄町で自然農法を行い農業経営をされているピオ・ラビッツ代表の梅本修さんを講師にお迎えし、講演していただきました。オーガニック野菜の魅力や自然農法を行う苦労や工夫などについてわかりやすく教えていただきました。生徒の感想には、「身近な食べ物により関心をもって食べなければ、今後の健康が心配だ」などがあり、感化されたようでした。



くみちゅう×アグリサイエンス科

11月14日（火）、久美浜中学校の全校生徒を対象に、アグリサイエンス科の学科・設備紹介と農場教員による中学校技術科の栽培領域の特別授業をオンラインで実施しました。また、リアルタイムで中学生からの質問も受け付け、本校生徒が答えるといった交流も行い、楽しく充実した連携を行うことができました。最後には、本校生徒から中学生に向けて、自分が頑張っていることや今しかない時間を楽しむことなど、温かいメッセージを送りました。



みらいクリエイイト科通信

みらい探究の取組

1月24日（水）に実施予定の丹後緑風高校久美浜学舎課題研究・探究活動発表会「みらいのタネ」に向けて各学年の「みらい探究」ではよいよ大詰めを迎えています。

1年生 グループごとにテーマを設定

1年生では、探究の基礎を学ぶことができました。1学期には、マインドマップや情報収集の方法を学習し、食に関するリーフレットの作成を行いました。2学期からは、グループに分かれて、自分たちが困っていることや気になっていることからテーマを設定し、アンケートなどによる調査の方法を学んでいます。



2年生 自分を見つめ直して探究

2年生では、1学期にマインドマップやLibrary NAVIを使って自分を見つめ直し、各自でテーマを設定し、探究活動を行っています。地元の企業に協力していただいたり、取材させていただいたりしました。また、11月には久美浜中学校3年生とオンラインで交流会を実施し、これまでの探究の成果を中学生に見てもらうとともに、探究に関わるアンケートも実施させていただきました。この交流会では、双方向で意見交流を行うことができ、関わった生徒は「とても楽しかったし、有意義な時間になりました」と述べていました。それぞれの課題解決に向けて取り組んでいます。



3年生 自分の好きなことをテーマに

3年生は、1学期に地元アーティストや地域コーディネーターなどの外部講師の方にお世話になり、自分の好きなことを深掘りしてテーマに設定しました。11月には中間発表会を実施し、これまで取り組んできた活動のまとめを行っています。

